

産地生産基盤パワーアップ事業評価書(全国的な土づくりの展開)

都道府県名	事業実施 地区数 (ア)	評価対象 外地区数 (イ)	評価対象 地区数 (ア-イ)	成果目標の平均達成率 ※	評価対象地 区数のうち、都道府 県が地域協 議会へ改善 指導を必要 とした地区 数	地方農政局 等から都道 府県計画の 改善指導の 必要の有無	【参考】 評価対象地 区数のうち、達成率 80未満の地 区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
新潟県	1	0	1	97.6%	0	0	0	当該産地の水稲の総作付面積は、13,210haとなり、ほぼ目標を達成した(達成率97.6%)。 全国的に見て、米の需要は減少トレンドにあることから、本事業期間における全国の水稲作付面積は96.6%(R1年:1,584千ha、R5年:1,531千ha))と減少し、本事業目標の達成は難しい状況にある。 一方で、土づくりの実施は、持続可能な作物生産を行う上で必要な取組であり、産地として土づくりを実施することは水稲作付面積の維持につながる取組であると考ええる。 また、取組主体の土づくりの土壌分析効果は100%となっており、一定の評価ができるものと考ええる。 今後、産地として、継続的に土づくりを実施することで、目標達成につなげてもらいたい。	成果目標は概ね達成されたと認められる。

※小数点第1位まで記載する